

熊本高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	英語V	
科目基礎情報						
科目番号	LK1502	科目区分	一般 / 必修			
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	人間情報システム工学科	対象学年	5			
開設期	通年	週時間数	1			
教科書/教材	English Central/ 教員作成プリント					
担当教員	松尾 かな子					
到達目標						
<p>(1) 『English Central』の問題演習を通して、SDG'sに関する最新の英語のニュースを動画や文章で学ぶことによりリスニングやリーディングの能力を伸ばすと同時に、SDG'sに関する意識を高めることができる。</p> <p>(2) 『English Central』のディスカッション課題を通して、自分の考えをまとめ、それを英語でアウトプットする力（ライティング・スピーキング）を伸ばすことができる。また、グループ活動を通して他の人の意見に耳を傾け、同調したり反対意見を述べたりするための表現を身につけることができる。</p> <p>(3) 上記のディスカッション課題に関するテーマに関してグループ内で協力して調査し、プレゼンテーションすることができる。</p> <p>(4) 上記テキストに準拠したe-learningを規定のペースで学習することができる。</p>						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1: リスニングとリーディング	教員が作成する教材を通して、SDG'sに関する英語のニュースを動画で視聴し、また記事を英語で読んで、十分に理解することができる。	教員が作成する教材を通して、SDG'sに関する英語のニュース動画や英文記事を、解説があれば理解することができる。	教員が作成する教材を通して、SDG'sに関する英語のニュース動画や英文記事を、解説があっても理解することができない。			
評価項目2: スピーキングとライティング	教員が作成するディスカッション課題について、自分の考えを英語で積極的に発言し、討論をまとめることができる。	教員が作成するディスカッション課題について、自分の考えを英語でまとめ、討論の場で発言できる。	教員が作成するディスカッション課題について、自分の考えを英語でまとめることができない。			
評価項目3: プレゼンテーション	教員が作成するディスカッション課題について、グループで主体的に分担して調査し、その結果をプレゼンテーションすることができる。	教員が作成するディスカッション課題について、指示があればグループで協力して調査し、その結果をプレゼンテーションすることができる。	教員が作成するディスカッション課題について、指示があってもグループで協力して調査できず、プレゼンテーションができない。			
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	本科目は、英語によるコミュニケーション能力を養成するためのもので、読解、作文、会話能力を総合的に修得することを目指す。TOEICテストを中心とした外部テストでも相当な得点を可能にするために必要な語彙力、構文・文法力を学習する。また、時事問題に関する英文記事を読み、読解力を高めるとともに世界標準の視点を培う。適宜動画や音声を活用する。					
授業の進め方・方法	<p>(1) 教員が作成する教材を通して、SDG'sに関する英語のニュースを視聴し、また、英語の記事を読み、SDG's目標達成のための問題について学ぶ。</p> <p>(2) 上記のディスカッション課題について、自分の考えを英語でまとめ、それを発表し、討論する練習をする。</p> <p>(3) ディスカッション課題に関連したテーマについて、グループ・プレゼンテーションをする。</p> <p>(4) 上記に準拠したe-learningを規定のペースで学習することができる。</p>					
注意点	本科目は本科の英語Iから英語IVを基礎にし、英語の実際の運用力をつけるためのものであり、実用英検、TOEIC等の英語試験との関連が深い。インターネットを活用したe-learningでの授業外での学習についても積極的に取り組むことを期待する。校内英単語コンテストを年3回実施する。本科目は90分の授業に対して、授業以外で90分程度の自学自習が求められる。年間総合評価が60点に満たない場合は、再提出したレポートや再評価試験にて評価する。再評価でも60点に満たない場合は単位を認定しない。					
授業の属性・履修上の区分						
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業						
授業計画						
	週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	ガイダンス 教員作成プリント English Central	教員が作成する教材を通してSDG'sに関するニュース動画を視聴し、また記事を読んで理解することができる。課題を理解し、解答することができる。そしてこれらの学習を通して、実用的な英語に関する基本的な語彙を習得することができることを目標とする。ディスカッション課題については、英語で自分の考えを書くこと、および他者に対して口頭説明ができることを目指す。		
		2週	教員作成プリント English Central	同上		
		3週	教員作成プリント English Central	同上		
		4週	教員作成プリント English Central	同上		
		5週	教員作成プリント English Central	同上		
		6週	教員作成プリント English Central	同上		
	7週	プレゼンテーション1-1	グループで教員が提示するトピックについて調べ学習とディスカッションを行い、クラスに向けてプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションを相互評価し、プレゼンテーションに必要な要素（アイコンタクト・ジェスチャー・声の大きさなど）を身につけることを目指す。			

後期	2ndQ	8週	プレゼンテーション1-2	同上	
		9週	前期中間評価と振り返り		
		10週	教員作成プリント English Central	教員が作成する教材を通してSDGsに関するニュース動画を視聴し、また記事を読んで理解することができる。課題を理解し、解答することができる。そしてこれらの学習を通して、実用的な英語に関する基本的な語彙を習得することができることを目標とする。ディスカッション課題については、英語で自分の考えを書くこと、および他者に対して口頭説明ができることを目指す。	
		11週	教員作成プリント English Central	同上	
		12週	教員作成プリント English Central	同上	
		13週	プレゼンテーション2-1	グループで教員が提示するトピックについて調べ学習とディスカッションを行い、クラスに向けてプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションを相互評価し、プレゼンテーションに必要な要素（アイコンタクト・ジェスチャー・声の大きさなど）を身に付けることを目指す。	
		14週	プレゼンテーション2-2	同上	
		15週	前期定期試験		
	16週	答案返却			
	後期	3rdQ	1週	教員作成プリント English Central	教員が作成する教材を通してSDGsに関するニュース動画を視聴し、また記事を読んで理解することができる。課題を理解し、解答することができる。そしてこれらの学習を通して、実用的な英語に関する基本的な語彙を習得することができることを目標とする。ディスカッション課題については、英語で自分の考えを書くこと、および他者に対して口頭説明ができることを目指す。
			2週	教員作成プリント English Central	同上
			3週	教員作成プリント English Central	同上
			4週	教員作成プリント English Central	同上
			5週	教員作成プリント English Central	同上
			6週	教員作成プリント English Central	同上
			7週	プレゼンテーション3-1	グループで教員が提示するトピックについて調べ学習とディスカッションを行い、クラスに向けてプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションを相互評価し、プレゼンテーションに必要な要素（アイコンタクト・ジェスチャー・声の大きさなど）を身に付けることを目指す。
8週			プレゼンテーション3-2	同上	
4thQ		9週	後期中間成績評価と振り返り		
		10週	教員作成プリント English Central	教員が作成する教材を通してSDGsに関するニュース動画を視聴し、また記事を読んで理解することができる。課題を理解し、解答することができる。そしてこれらの学習を通して、実用的な英語に関する基本的な語彙を習得することができることを目標とする。ディスカッション課題については、英語で自分の考えを書くこと、および他者に対して口頭説明ができることを目指す。	
		11週	教員作成プリント English Central	同上	
		12週	教員作成プリント English Central	同上	
		13週	プレゼンテーション4-1	グループで教員が提示するトピックについて調べ学習とディスカッションを行い、クラスに向けてプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションを相互評価し、プレゼンテーションに必要な要素（アイコンタクト・ジェスチャー・声の大きさなど）を身に付けることを目指す。	
		14週	プレゼンテーション4-2	同上	
		15週	後期定期試験		
		16週	答案返却		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
			明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	

